

在職者訓練コースのご案内



夏を代表する花、ひまわりが咲く時期となりました。
真夏の日差しが照りつけ、暑さも盛りを迎えていますね。
今月号では、9月開催のおすすめコースを多数ご案内しております。
ものづくりに関わる訓練コースを受講して、スキルアップを目指しませんか。

機械

- M1751 1軸テーブルのサーボモータ選定技術【9/4,5,6】
- M1392 機械製図実践（手書き製図編）〈部品図〉【9/4,5,6,7】
- M4311 金属材料の加工特性と切削加工現場の生産性〈JIS材料選定〉【9/10,11】

溶接

- M2018 被覆アーク溶接実践技術（各種姿勢溶接）【9/1,2】
- M2122 半自動アーク溶接実践技術（各種姿勢編）【9/1,2】

建築

- H0142 実践建築製図作成技術【9/1,2】
- H0152 木造住宅における架構設計技術【9/8,9】
- H0081 建築構造設計実践技術【9/18,19,20】
- H0101 実践建築物の施工管理（測量編）【9/20,21】
- H0191 実務事例に基づく建築確認申請実践対策技術【9/22,23】

電気

- E5091 建築設備図作成実践技術（2次元CAD）〈電気設備図面作成〉【9/5,6】

電子

- E2090 組込みLinux実装技術 プログラミング編【9/4,5,6】
- E200B 組込みシステムにおけるプログラム開発技術【9/10,11,12】
- E1030 センサ回路の実践技術【9/19,20】
- E201B 組込みシステムにおけるプログラム開発技術 応用編【9/25,26,27】
- E3080 PLC制御における実践的インバータ制御技術【9/26,27】

お問い合わせ先（セミナー担当）
〒661-0045 兵庫県尼崎市武庫豊町3-1-50
ポリテクセンター兵庫 訓練第二課
TEL 06-6431-7277
FAX 06-6431-7285

申込書

\クリック！/





機械系負荷に見合うサーボモータの選定方法

コース番号	1軸テーブルのサーボモータ選定技術			
	日程	定員	受講料	時間
M1751	9/4,5,6	10名	15,300円	9:15~16:00
(内容)	サーボモータの選定手順である慣性モーメント、モータ軸換算トルク等の理解、計算実習を通して選定方法を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 制御用モータの特徴と活用 2. 負荷の求め方 3. 機械系負荷からモータ定格トルクの算出 4. 課題実習 5. まとめ 			関数電卓
				使用機器等
				-

新JIS規格に対応した図面の描き方を学ぼう

コース番号	機械製図実践（手書き製図編）〈部品図〉			
	日程	定員	受講料	時間
M1392	9/4,5,6,7	10名	17,000円	9:15~16:00
(内容)	機械部品製造の設計製図に関する業務の効率化をめざして、設計現場で求められる機械製図の部品図に関する総合的かつ実践的な知識、技能を習得することを目標とします。（新JIS規格に対応）			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 概要 2. 加工を考慮した機械製図 3. 図面例による寸法公差・幾何公差 4. 時間コストを意識した表面性状 5. 総合課題 6. 確認・評価 			-
				使用機器等
				製図機器・用具一式、製図モデル等

金属材料の特徴を知り、材料選定に活かそう

コース番号	金属材料の加工特性と切削加工現場の生産性〈JIS材料選定〉			
	日程	定員	受講料	時間
M4311	9/10,11	10名	11,000円	9:15~16:00
(内容)	切削加工の効率化をめざして、元素や結晶の違いを知り、鉄鋼材料の種類と特性に応じた切削工具の選択方法を理解し、加工改善や加工時間短縮等の現場の生産性向上に関する知識を習得します。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 導入及び鉄鋼材料の特性と選び方 2. 添加元素の目的と熱処理 3. 切削加工の基本と応用 4. 加工改善と生産性 5. JIS材料の成分表の解読 6. まとめ 			-
				使用機器等
				-

溶接



練習をして、上手になろう！

コース番号	被覆アーク溶接実践技術（各種姿勢溶接）			
	日程	定員	受講料	時間
M2018	9/1,2	10名	15,000円	9：15～16：00
(内容)	金属加工作業において、溶接施工で必要とされる各種姿勢によるすみ肉溶接や突合せ溶接を行い、溶融池の制御のための運棒や電流、速度などの各種条件を理解し、自己確認を行いながら実践的技能及び作業要領を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	1. コース概要及び留意事項 2. 溶接技術 3. 溶接実習 4. 評価と問題解決			作業服、帽子、安全靴
				使用機器等
				被覆アーク溶接機

理屈を分かって溶接しよう

コース番号	半自動アーク溶接実践技術（各種姿勢編）			
	日程	定員	受講料	時間
M2122	9/1,2	10名	15,000円	9：15～16：00
(内容)	半自動炭酸ガスアーク溶接施工で必要とされる各種姿勢によるすみ肉溶接や突合せ溶接作業の技能高度化をめざして、溶融池制御や電流、電圧、速度などの各種溶接条件についての理解を深め、課題実習を通してそれぞれの施工時における問題点を把握し、自己確認を行いながら実践的技能及び作業要領を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	1. コース概要及び留意事項 2. 各種姿勢による溶接実習			作業服、帽子、安全靴
				使用機器等
				炭酸ガスアーク溶接機

[トップに戻る](#)



Jw_cadで木造住宅の図面を描きましょう

コース番号	実践建築製図作成技術			
	日程	定員	受講料	時間
H0142	9/1,2	10名	10,500円	9:15~16:00
(内容)	建築設計におけるCAD (Jw_cad) を活用しての図面作成の効率化と生産性の向上を目指し、コマンド操作を習得し、木造住宅の図面の作成及び印刷の技法を習得します。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. コマンド操作 2. 各種基本設定 3. 平面図作成 4. 印刷設定 <p>※対象者：在来木造住宅の基礎知識を習得している方</p>			使用機器等 CADソフト (Jw_cad)

CADに慣れながら、もっともっと図面作成にチャレンジ!

コース番号	木造住宅における架構設計技術			
	日程	定員	受講料	時間
H0152	9/8,9	10名	6,500円	9:15~16:00
(内容)	H0142より続きのコースです。CAD (Jw_cad) を活用した効率的な図面の作成を行いながら、木造住宅図面の伏せ図などの設計、製図を理解した上での作図技法を習得します。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. クロックメニューを活用した効率的な作図手法 2. 文字列の操作 3. 環境設定について 4. 伏せ図および架構設計について <p>※対象者：Jw_cadの基本操作を習得している方</p>			使用機器等 CADソフト (Jw_cad)

構造耐力の基本的な計算方法を再確認したい方

コース番号	建築構造設計実践技術			
	日程	定員	受講料	時間
H0081	9/18,19,20	10名	12,000円	9:15~16:00 (3日目のみ9:15~12:15)
(内容)	構造力学について、施工管理業務に必要な構造計算が理解できるように、力についてゆっくりと習得します。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 力の定義 2. 静定構造物の応力 3. 部材断面の力学 4. 座屈 5. その他 			電卓 使用機器等 -

建築に必要な測量機器の使い方、測量の要点を知りたい方

コース番号	実践建築物の施工管理（測量編）			
	日程	定員	受講料	時間
H0101	9/20,21	10名	10,800円	9：15～16：00
(内容)	住宅規模の建物について、縄張り・やり方を実施します。実習を通して、レベル等の測量機器の扱いを理解し、建築における測量のポイントを習得します。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建築工事現場の概要 2. 施工管理業務とは 3. 建築測量の概要 4. 測量機器の取り扱い 5. 測量実習 6. 手順書作成 			電卓
	※対象者：施工管理業務に初めて就かれる方			使用機器等
				—

確認申請に必要な書類等について習得します

コース番号	実務事例に基づく建築確認申請実践対策技術			
	日程	定員	受講料	時間
H0191	9/22,23	10名	12,000円	9：15～16：00
(内容)	建築確認申請実務について、実務事例を想定した実習等により確認申請時における問題事項の対策を習得します。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 確認申請制度概要 2. 訂正事項対策 3. 事前相談事項 4. 中間検査 5. 完了検査 			—
	※対象者：木造住宅業に従事している方、及びこれからされる方。			使用機器等
				—

電気



[トップに戻る](#)

電気設備図面をJw_cadで作成したい

コース番号	建築設備図作成実践技術（2次元CAD）＜電気設備図面作成＞			
	日程	定員	受講料	時間
E5091	9/5, 6	10名	10,500円	9：15～16：00
(内容)	一般住宅の電気設備図面作成の効率化と生産性の向上を目指し、Jw_cadを用いた電気シンボル図形(電灯、コンセントなど)の作成と平面建築図への配置等、作図技法の習得を目標とします。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各種基本設定（縮尺、レイヤなど） 2. 平面建築図の作成（図面作成および文字・寸法の記入など） 3. 電気シンボル図形の作成と図形登録 4. 電気設備図面作成実習（平面建築図内に蛍光灯やコンセント等を配置、配線と条数の記入、分電盤図の作成） 5. 演習問題 			使用機器等
	※対象者：Jw_cadの基本操作を習得している方			—

[トップに戻る](#)



Pythonを使用しプログラミングを学びたい

コース番号	組込みLinux実装技術 プログラミング編			
	日程	定員	受講料	時間
E2090	9/4,5,6	10名	12,800円	9:15~16:00
(内容)	Raspberry Piのアプリケーションプログラムの多くは、Pythonが利用されています。そのため、Pythonを身に付けることは、I/O制御だけでなく、様々な分野のチャレンジが可能となります。本コースではPythonを使ったプログラミング技術を身に付けることは当然ですが、PythonによるI/O制御実習を通じて、独自のハードウェアの拡張、及び制御技術について習得することを目標とします。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 概要 2. Pythonによるプログラミング 3. I/O制御プログラミング 4. 応用課題 5. まとめ 			<p>—</p> <p>使用機器等</p> <p>組込み用ターゲットマイコンボード (Raspberry Pi)、開発用ホストコンピュータ (パソコン)、開発ツール</p>

組込みシステムにおけるプログラム開発に必要なC言語を学びたい

コース番号	組込みシステムにおけるプログラム開発技術			
	日程	定員	受講料	時間
E200B	9/10,11,12	10名	12,800円	9:15~16:00
(内容)	組込みシステムにおけるプログラム開発に必要なC言語(文法、配列、関数等)を習得することを目標とし、システムまたはプログラム上での問題点の解決を図ります。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 組込みのためのC言語の概要 2. ソースファイルの作成からコンパイルと実行 3. 定数と変数 4. 演算子 5. 制御文 6. 配列 7. 関数 			<p>—</p> <p>使用機器等</p> <p>パソコン (Windows7)、開発ツール (Borland C++ Compiler、コマンドプロンプト、サクラエディタ)</p>

光センサ、温度センサなど多種多様なセンサについて学ぼう

コース番号	センサ回路の実践技術			
	日程	定員	受講料	時間
E1030	9/19,20	10名	9,800円	9:15~16:00
(内容)	光素子(フォトダイオード、フォトトランジスタなど)、磁気センサ(ホール素子、リードスイッチ)、温度センサ(サーミスタなど)、超音波センサなどの動作原理や特性を理解し、それらの半導体素子の信号増幅回路・スイッチング回路の作成・設計及び評価技術を実習を通して習得することを目標とします。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. センサ概要 2. センサの動作原理と特性 3. センサ回路の知識 4. 各種センサ回路作成実習 			—
	※対象者：アナログ回路の原理解、設計技術を有する方			使用機器等
				直流電源、オシロスコープ、ファンクションジェネレータ、ブレッドボード、各種センサ、各種電子部品

C言語を応用して活用したい

コース番号	組み込みシステムにおけるプログラム開発技術 応用編			
	日程	定員	受講料	時間
E201B	9/25,26,27	10名	12,800円	9:15~16:00
(内容)	組み込みシステムにおけるプログラム開発に必要なC言語(ポインタ、構造体等)を習得することを目標とし、システムまたはプログラム上での問題点の解決を図ります。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 組み込みのためのC言語の知識 2. ソースファイルの作成からコンパイルと実行 3. ポインタ 4. 構造体 			—
	※対象者：C言語の基礎知識を有する方			使用機器等
				パソコン(Windows7)、開発ツール(Borland C++ Compiler、コマンドプロンプト、スクラエディタ)

PLCとインバータの接続から動作まで学びたい

コース番号	PLC制御における実践的インバータ制御技術			
	日程	定員	受講料	時間
E3080	9/26,27	10名	10,800円	9:15~16:00
(内容)	生産ラインに使用されている汎用インバータの動作やパラメータの設定方法やその内容、PLCとの接続方法などを実習を通して習得することを目標とします。			持参品
(項目)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 三相誘導電動機の商用運転とインバータ運転の違い 2. 汎用インバータの動作と運転方法(各種パラメータの内容と設定方法) 3. PLCによる汎用インバータを使ったモータ可変速制御実習 			—
	※対象者：PLCの基礎知識を有する方			使用機器等
				三菱製PLC(iQ-Rシリーズ)、16点入力ユニット、16点出力ユニット、インバータ、パソコン(Windows7)、開発ツール(GX Works3)、三相誘導電動機、工具一式

在職者訓練受講申込書

※コピーしてお使い下さい

● ポリテクセンター兵庫あて

FAX: 06-6431-7285

E-mail:hyogo-poly03@jeed.or.jp

在職者訓練について、下記のとおり申し込みます。

平成 年 月 日

コース 番号	コース名	コース 開始日	フリガナ	生年月日 (西暦)	備考
			受講者氏名		
記入例 M1234	国際規格 ISO9606 に沿った溶接 技術 (板材編)	●月●日	ヒョゴ タロウ 兵庫 太郎	19●●年●月●日	溶接工として 10年勤務
		月 日		年 月 日	
		月 日		年 月 日	
		月 日		年 月 日	
		月 日		年 月 日	
		月 日		年 月 日	

- ※1 お申込の際は、必ず在職者訓練ガイド (P5) の【コースガイドの使い方】をお読みください。
- ※2 応募者が少ない場合はコースを中止させていただく場合があります。また、やむを得ず日程を変更する場合がありますので予めご了承ください。
- ※3 コース開始日7日前 (土日・祝祭日含む) を過ぎてからのキャンセルは受講料を全額ご負担いただきます。
- ※4 納入された受講料を他のコースへ振り替える (流用) ことはできません。
- ※5 セミナーを実施するうえでの参考とさせていただくため、今回、お申込みされたコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差支えない範囲で[備考]欄にご記入下さい (例: 切削加工作業に約5年間従事)。

下記該当する項目の口欄にレ点チェックの上、ご記入をお願いします (受講書類郵送先ならびに受講料請求先となります)

事業所・団体でお申し込みの方 (会社からの指示による受講、受講料を会社へ請求されたい場合等)

貴社名			所属 団体名		
貴社所在地	〒 -		業 種 (該当に☑印)	<input type="checkbox"/> 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 非鉄金属製造業 <input type="checkbox"/> 一般機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電子部品・デバイス・電子回路製造業 <input type="checkbox"/> その他製造業 () <input type="checkbox"/> 情報通信業 <input type="checkbox"/> 建設・設備工事業 <input type="checkbox"/> 卸売業・小売業 <input type="checkbox"/> その他 ()	
企業規模 (該当に☑印)	<input type="checkbox"/> 1~29人 <input type="checkbox"/> 30~99人 <input type="checkbox"/> 100~299人 <input type="checkbox"/> 300~499人 <input type="checkbox"/> 500~999人 <input type="checkbox"/> 1000人以上				
申込担当者名 (※1)	所属部署		TEL		FAX
			メール		

- ※1 受講可否等の連絡先となりますので、必ずご記入をお願いします。
- ※2 受講区分の「会社からの指示による受講」を選択された場合、所属する会社の代表者の方 (事業主、営業所長、工場長等) にアンケートへのご協力をお願いしております。

個人でお申し込みされる方 (個人での受講、受講料をご自宅へ請求されたい場合等)

住 所	〒 -	TEL		FAX	
			メール		

【個人情報の取扱いについて】
 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。
 ご記入いただいた個人情報は在職者訓練の受講に関する事務処理 (連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備) 及び業務統計、当機構の能力開発業務に関する案内に利用させていただきます。受講区分「会社からの指示による受講」を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします

機構使用欄 K8	返信	処理 D	処理 E	処理 S
	/	/	/	/